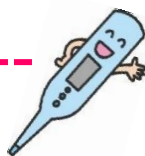


学校再開時の感染予防対策



登校時に健康観察をします。



登校後、教室へ行く前に昇降口で健康観察カードを確認します。カードを忘れたり体調が良くなかったりする場合は別室で健康観察などを行います。

手洗いを徹底します。

石けんを使用して、ていねいに手を洗います。登校後、休み時間、給食前後、トイレの後など、教職員が声掛けを行いながら徹底します。手を洗った後は自分のハンカチ、タオルでふくようにします。



マスクを着用します。

登校時から下校時までマスクを着けて生活します。(体育の時間についてはお互いの距離を開けてマスクをしないで行いますが、ご心配な場合、着用できます。)教職員もマスクを着用します。

3つの密を避けます。

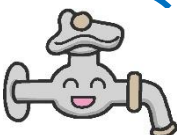
分散登校のグループは3分割(9~11人)、2分割(13~17人)になります。教室では1つおきの座席に座るなど、できる限り間隔を開けます。廊下や水道等に並ぶ際も、目印を付けるなど混み合わないよう工夫していきます。



1~2mあけようね。



消毒をします。



教室の机、ドア、トイレ、階段の手すり、水道の蛇口などは毎日、消毒液(次亜塩素酸ナトリウム0.05%等)で消毒します。

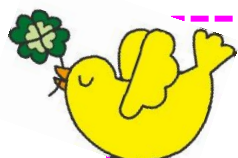
換気をします。

教室等は2方向のドア、窓を開けて換気を行います。エアコンを使用する際も換気を行っていきます。



児童を見守ります。

担任、養護教諭を中心に児童の心身の健康状況を把握し、見守っていきます。心配や不安なことがあるときもスクールカウンセラー等による支援体制を充実させていきます。



ご心配なことがございましたら担任までご連絡ください。